Declaration and Power of Attorney for Patent Application

* H * *

特許出願宣言書及び委任状

Japanese Language Declaration

日本語官言書

下記の氏名の発明者として、私は以下の通り宣言します。	As a below named inventor, I hereby declare that:
Ash 下記の名称の発明に関して請求範囲に記載され、特許計 願している発明内容について、私が最初かつ唯一の発明者 (下記の氏名が一つの場合)もしくは最初かつ共同発明者であると(下記の名称が複数の場合)信じています。	Masashi Aonuma My residence, post office address and citizenship are as stated next to my name, c/o Fuji Photo Film Co., ., 798 Miyanodai, Kaisei-machi, igarakami-gun, Kanagawa-ken, Japan ibelieve I am the original, first and sole inventor (if only one name is listed below) or original, first and joint inventor (if plural names are listed below) of the subject matter which is claimed and for which a patent is sought on the invention entitled
35 35 35 35 35 35 35 35 35 35 35 35 35 3	"AUTOMATIC IMAGE DATA TRANSFER SYSTEM"
1 - UZ	
山 当 上記発明の明緒書 (下記の欄でX印がついていない場合 試、本書に続付)は、 	the specification of which is attached hereto unless the following box is checked:
□	was filed on as United States Application Number or PCT International Application Number and was amended on
た。 私は、特許請求範囲を含む上記訂正後の明細書を検討 し、内容を理解していることをここに表明します。	[ff applicable]. I hereby state that I have reviewed and understand the contents of the above-identified specification, including the claims, as amended by any amendment referred to above.
	contents of the above-identified specification, including the

私は、連邦規則法典第37編第1条56項に定義されるとおり、

特許資格の有無について重要な情報を開示する義務があるこ

とを認めます。

I acknowledge the duty to disclose information which is

material to patentability as defined in Title 37, Code of

Federal Regulations, Section 1.56.

Japanese Language Declaration

(日本語官言書)

私は、米国注魚第35編第,19条(a)-(d)項又は第365条(b) 様に基当下記の、米国以外の国の少なくとも一カ国を指定して いる特許協力条約第365条(a)項に基づ(国際出版、又は外籍 をこに主要者をとして、原子権を主張している本出版の前 出版された特許または発明者証の外国出版を以下に、株内を マークすることで、示じています。

Japan

Prior Foreign Applications 外国での先行出順 (patent) 356160/2000 I hereby claim foreign priority under Title 35, United States Code, Section 119(a)-(d) or 365(b) of any foreign application(s) for patent or inventor's certificate, or 365(a) of any PCT International application which designated at least one country other than the United States, listed below and hava sloi identified below, by checking the box, any foreign application for patent or inventor's certificate, or PCT International application having a filing date before that of the application on which priority is claimed.

	(国名)
(Number)	(Country)
(番号)	(国名)
(Number)	(Country)
(番号)	(国名)
私は、第35編米国法典119条(e)項に基づいて下記の米国特計
定に記載された権利をここに主張	長致します。
(Application No.)	(Filing Date)
(出願番号)	(出願日)
· ma no ma - 7 /	(Hamar)
国特許出願に記載された推	
協力条約第365条(c)に基~	づく権利 をここに主 張します.
協力条約第365条(c)に基っ 出額の各請求範囲の内容	づく権利 をここに主 張します。 が米 国 法 典 第35編 第112 <i>9</i>
協力条約第365条(c)に基 出額の各請求範囲の内容 又は特許協力条約で規定:	づく権利をここに主張します。 が米国法典第35編第1129 された方法で先行する米国
協力条約第365条(c)に基。 出願の各請求範囲の内容 又は特許協力条約で規定: 顧に開示されていない限り、	づく権利をここに主張します。 が米国法典第35編第112億 された方法で先行する米国 その先行米国出願書提出
協力条約第365条(c)に基。 出願の各請求範囲の内容 又は特許協力条約で規定: 顧に開示されていない限り、 で本出願書の日本国内又	づく権利をここに主張します。 が米国法典第35編第112億 された方法で先行する米国 その先行米国出願書提出 は特許協力条約国際出顧
協力条約第365条(c)に基 出額の各請求範囲の内容に 以は特許協力条約で規定: 順に開源されていない限り、 で本出願をの日本と までの期間中に入手された	づく権利をここに主張します。 が米国法典第35編第1129 された方法で先行する米国 その先行米国出願書提明 は特許協力条約国際出願 、連邦規則法典第37編第1
協力条約第365条(c)に基 別期 別の各請求予範囲の内容 関いに開始 関いに開始 では特示されていない限り、 で本の期間中に入手された特別 ですで定義された特別 でなる。	づく権利をここに主張します。 が米国法典第35編第1129 された方法で先行する米3 その先行米国出願審出版 は特許協力条約国際出版 、連邦規則法典第37編第1 有無に関する重要なる事務機概
協力条約第365条(c)に基。 出願の各請求範囲の内容 又は特許協力条約で規定: 顧に開示されていない限り、	づく権利をここに主張します。 が米国法典第35編第1129 された方法で先行する米3 その先行米国出願審出版 は特許協力条約国際出版 、連邦規則法典第37編第1 有無に関する重要なる事務機概
協力条約第365条(c)に基 別期 別の各請求予範囲の内容 関いに開始 関いに開始 では特示されていない限り、 で本の期間中に入手された特別 ですで定義された特別 でなる。	づく権利をここに主張します。 が米国法典第35編第1129 された方法で先行する米3 その先行米国出願審出版 は特許協力条約国際出版 、連邦規則法典第37編第1 有無に関する重要なる事務機概
協力条約第365条(c)に基 別期 別の各請求予範囲の内容 関いに開始 関いに開始 では特示されていない限り、 で本の期間中に入手された特別 ですで定義された特別 でなる。	づく権利をここに主張します。 が米国法典第35編第1126 された方法で先行者1226 その先行米国出願審出版 は特許協力条約国際出版 、連邦規則法典第37編録。 有無に関する重要な情報に
協力条約第365条(c)に基 別期 別の各請求予範囲の内容 関いに開始 関いに開始 では特示されていない限り、 で本の期間中に入手された特別 ですで定義された特別 でなる。	づく権利をここに主張します。 が米国法典第35編第1126 された方法で先行者1226 その先行米国出願審出版 は特許協力条約国際出版 、連邦規則法典第37編録。 有無に関する重要な情報に
協力条約第365条(c)に基 出願の各非英雄師の内容 又は特許示されていた。 順本は出願間中に入事的で規定、 順本という。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	が権利をこに主張します が米国治典第36編第112 された方法で先行する米国 その先行米国 は特許協列条約国際出版 、連邦規則法典第37編第 有無に関する重要な情報に ています。
協力条約第365条(c)に基 出願の各籍が設備の内限定 配に開示されていない限り、 で本出職者の日本国内又 までの期間に入手された 項で定義された特許資格の 別用、義務があることを認識し (Application No.)	び権利をこに主張します が米国连典第5編第112 された方法で発行する米国 その発行状態力象的回際出版 は特許協力象的回際出版 、連邦規則主義第7編第7 有無に関する重要な情報し (Filing Date)
協力条約第365条(s)に基 出願の各籍が表領の内容 又は特許示されていた。 順本出版的本語が表現である。 東京という。 東京という。 東京という。 東京という。 東京という。 東京という。 東京という。 東京という。 東京という。 東京という。 (Application No.) (出願番号)	が権利をこに主張します が米国法典第56編第112 された方法で先行する米国 その先行米国出版爾書提解 は特邦協則法典第37編第1 有無に関する重要な情様に (Filing Date) (出版日)
協力条約第365条(c)に基 出願の各籍が協力条約で規定 配別で、 取り、 では、 では、 では、 では、 では、 でに、 でに、 でに、 でに、 でに、 でに、 でに、 でに	び権利をこに主張します が米国连典第35編第112 された方法で先行する米国 その先行外国出願書機出 は特許協力条約国際出解、 連邦規則法典第37編第 有無に関する重要な情報しています。 (Filing Date) (出願日)
協力条約第365条(s)に基 出願の各籍/装領師の内容 又は特許宗されていない限り、 では特許宗されていない限り、 では、出願間中に入手許賢権 で定義さいあることを認識して、 「保護」では、 (Application No.) (出願番号)	が権利をこに主張します が米国法典第56編第112 された方法で先行する米国 その先行米国出版爾書提解 は特邦協則法典第37編第1 有無に関する重要な情様に (Filing Date) (出版日)
協力条約第365条(c)に基 出願の各語水並随四の内規定 配別な特別力条約で規定 配に開示されていない限り、 で本出版書か日本国内又 までの期間下に入手された 項で定義された特計資格の 別示義務があることを認識し (Application No.) (出願番号)	び権利をこに主張します 水製造典第5編第112 された方法で先行する米国 その先行状型出版書機出 は特許協力条約国際出版 、連邦規則主義第37編第7 有無に関する重要な情報に (ドiing Date) (出願日)
協力条約第365条(c)に基 出願の各語・英語師の内現定 順で表示を開いて現定 順でないない限り、 までの期間中に入手管 で定義さの自木園内れた 境別で定義務があることを認識し (Application No.) (出願番号) 私は、私自身の知識に基づ	び権利をこに主張します が米国选典第56編第112 された方法で先行する米国 その先行米国出願書機出 は特許協力条約国際出願 、進邦規則法典第37編第1 ています。 (Filing Date) (出願日) (伊iling Date) (出願日)
協力条約第365条(c)に基 出願の各請求範囲の内規定 開発を指導力条約で規定 所に開示されていない限り、 で本出編書の日本国内又 までの期間中に入手された 項で定義された特許資格の 側示義務があることを認識し (Application No.) (出願書号) (Application No.) (出願書号) 私は、私自身の知識に基ったの知識に基った までありかつ知の入手した。	び権利をこに主張します 水製造典第5編第112 された方法で発行する米国 その発行状態力乗的国際出版 連邦規則主義第37編第 有無に関する重要な情報に (ドiling Date) (出願日) (Filing Date) (出願日)
協力条約第365条(c)に基 出願の各請求範囲の内限定 開発を指導力条約で限定 順で定義が協力条約で限定 順では、大きれていない限り、 でで定義があることを影響し (Application No.) (出願番号) (Application No.) (出願番号) 私は、私自身の知及へ 表した、私自身の知及の表と信 を表して、なると信 なるなると信 を表して、といる。 を表して、 をまして、 をまし	び権利をこに主張します が米国连典系36編第112を された方法で先行する米国 その先行米国四版書機出 は特許協力条約国際出版 、選邦規則法典第37編第1 でいます。 (Filing Date) (Filing Date) (伊藤日) (伊藤日) (伊藤日)
協力条約第365条(c)に基 出願の各籍が設力条約で規定 配別の名籍が協力条約で規定 配に開示されていない限り、 で本出版書の日本国内又 までの期間中に入手された 項で定義された特許資格の 別示義務があることを認識し (Application No.) (出願番号) (Application No.) (出願番号)	び権利をこに主張します が米国连典第56編第112 された方法で発行する米国 その先行外の機力・東的国際出版 は特許協力・東的国際出版 有無に関する重要な情勢し (Filing Date) (出願目) (U期目) (Ching Date) (出願目)

ること、そしてそのような故意による虚偽の声明を行えば、出願し

た、又は既に許可された辨許の有効性が失われることを認識

し、よってここに上記のごとく宣誓を致します。

	Priority Not Claimed 優先権主張なし
22/11/2000	
(Day/Month/Year Filed) (出順年月日)	_
(Day/Month/Year Filed) (出願年月日)	
(Day/Month/Year Filed) (出願年月日)	•
I hereby claim the benefit under Title Section 119(e) of any United States listed below.	
(Application No.) (出觸番号)	(Filing Date) (出順日)

I hereby claim the benefit of Title 35, United States Code Section 120 of any United States application(s), or 355(c) of any PCT international application designating the United States, listed below and, insofar as the subject matter of each of the claims of this application is not disclosed in the prior United States or PCT International application in the manner provided by the first paragraph of Title 35, United States Code Section 112, I acknowledge the duty to disclose any material information which is material to pateriability as defined in Title 37, Code of Federal Regulations, Section 1.56 which became available between the filing date of the prior application and the national or PCT International filing date of this application:

(Status: Patented, Pending, Abandoned) (現況: 特許許可濟、係異中、放棄濟) (Status: Patented, Pending, Abandoned) (現況: 特許許可濟、係属中、放棄濟)

I hereby declare that all statements made herein of my own knowledge are true and that all statements made on information and belief are believed to be true; and further that these statements were made with the knowledge that willful false statements and the like so made are punishable by fine or imprisonment, or both, under Section 1001 of Title 18 of the United States Code and that such willful false statements may jeopardize the validity of the application or any patent issued thereon.

Japanese Language Declaration

(日本語言言書)

委任状: 私は、下記の発明者として、本出願に関する一切の 手続きを米国特許商標局に対して遂行する弁理士又は代理 人として、下記のものを指名致します。(弁護士、又は代理人の 氏名及び登録番号を明記のこと) POWER OF ATTORNEY: As a named inventor, I hereby appoint the following attorney(s) and/or agent(s) to prosecute this application and transact all business in the Patent and Trademark Office connected therewith (list name and resistration number)

John H. Mion, Reg. No. 18,879; Thomas J. Macpeak, Reg. No. 19,292; Robert J. Seas, Jr., Reg. No. 21,092; Darryl Mexic, Reg. No. 23,063; Robert V. Sloan, Reg. No. 22,775; Peter D. Olexy, Reg. No. 24,513; J. Frank Osha, Reg. No. 24,621; Waddell A. Biggart, Reg. No. 24,621; Louis Gubinsky, Reg. No. 24,535; Neil B. Siegel, Reg. No. 25,200; David J. Cushing, Reg. No. 28,703; John R. Inge, Reg. No. 26,916; Joseph J. Ruch, Jr., Reg. No. 26,577; Sheldon I. Landsman, Reg. No. 25,430; Richard C. Turner, Reg. No. 29,710; Howard L. Bernstein, Reg. No. 25,665; Alan J. Kasper, Reg. No. 25,426; Kenneth J. Burchfiel, Reg. No. 31,333; Gordon Kit, Reg. No. 30,745; Susan J. Mack, Reg. No. 30,951; Frank L. Bernstein, Reg. No. 31,484; Mark Boland, Reg. No. 32,178; William H. Mandir, Reg. No. 32,765; Brian W. Hannon, Reg. No. 32,778; Abraham J. Rosner, Reg. No. 33,76; Bruce E. Kramer, Reg. No. 33,725; Paul F. Neils, Reg. No. 33,102 and Brett S. Sylvester, Reg. No. 32,76; Bruce E. Kramer, Reg. No. 33,725; Paul F. Neils, Reg.

-90	965	:36	1-4	Mrs.	

Send Correspondence to:

SUGHRUE, MION, ZINN, MACPEAK & SEAS, PLLC 2100 Pennsylvania Avenue, N.W., Washington, D.C. 20037-3202

直通電話連絡先:(名称及び電話番号)	Dir	ect Telephone Calls to: (name and telephone number)
	(202)293	3-7060
唯一又は第一発明者名	IF	full name of sole or first inventor
200	1	Masashi Aonuma
発明者の署名	日付 川	nventor's signature Date
7. 7. 8. 1. 8. 1.		Masashi Aonuma bov. 11, 2001
住所	F	Residence
		Kaisei-machi, Japan
国 脊		Citizenship
		Japan '
郵便の宛先	F	Post office address C/O Fuji Photo Film Co.,
		Ltd., 798 Miyanodai, Kaisei-machi,
		Ashigarakami-gun, Kanagawa-ken,
		Japan
第二共同発明者名(該当する場合)	ļ	Full name of second joint inventor, if any
第二発明者の署名	日付 5	Second inventor's signature Date
住所		Residence
国籍		Citizenship
郵便の宛先		Post office address

(第三以降の共同発明者についても同様に記載し、署名をするこ (Supply similar information and signature for third and と。) subsequent joint inventors.)